

こらばらQでん&クリーンアップキザンを実施しました

問 まちづくり課 協働推進係 ☎ 92-7935

九州電力送配電株式会社 鳥栖配電事業所が実施する地域共生活動「こらばらQでん」が11月16日(日)に開催されました。

この活動は、九州電力グループが九州各地で地域の方々と協力して課題に取り組むものです。同日、町内団体、企業、住民が清掃活動を行う「クリーンアップキザン」も同時開催いたしました。

当日は、九州電力送配電株式会社鳥栖配電事業所をはじめとした17の団体・企業と一般参加者の計145名の方に参加いただきました。皆様の力によって、登山道や史跡への道の景観がより美しくなりました。

ご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。



クリーンアップキザン参加のみなさん



こらばら Q でん参加のみなさん

第45回基山町青少年健全育成町民大会（少年の主張発表）を開催しました

問 基山町青少年育成町民会議事務局（こども課内） ☎ 92-7968

11月8日（土）、基山町青少年育成町民会議主催の「第45回基山町青少年健全育成町民大会（少年の主張発表）」が開催されました。

町内の小中学校から2名ずつ、合計6名が、自身の体験や将来の夢などについて発表しました。

また、アトラクションとして、基山中学校吹奏楽部が日頃の練習の成果を大いに発揮して、大会に花を添えました。

主張発表やアトラクションは、基山町ホームページから動画を視聴することができます。



町内の小中学校でキッズ認知症サポーター養成講座を開催しました

問 プラチナ社会政策課 高齢福祉係 ☎ 85-7056

基山町では認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの取組みとして、毎年、キッズ認知症サポーター養成講座を町内の小学4年生と中学2年生を対象に実施しています。

11月6日に若基小学校、11月26日に基山中学校、12月11日に基山小学校で開催し、合計350名のキッズ認知症サポーターが新たに誕生しました。講座では基山町キャラバンメイトによる認知症の症状や接し方等を講義や寸劇で生徒たちと対話しながら学習しました。参加した生徒からは「認知症の方を見かけたら、後ろからではなく前から優しく声をかけたい」、「認知症の方に声をかけることは勇気がいるけれど、7つのポイントを意識しながら声をかけたい」等、講座を受けての気づきがありました。

